

この度は、MAHALOウクレレベースをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
取扱上の注意、チューニング方法などをよくお読みになってから演奏を楽しみましょう。

△ 安全上の注意

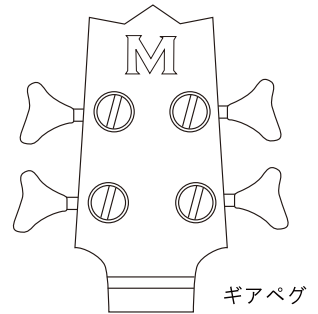
ウクレレベースは、音を楽しむ為の物ですから、振り回したり投げたりしないでください。
人に当たって怪我をしたり、破損の原因になります。
夜遅くに演奏をしますと近所の人に迷惑になりますので注意しましょう。

チューニング方法

ギアペグ
通常のギターと同様ギア付き糸巻きです。



※弦は太いポリウレタン製のため、最初は伸びやすく調弦が不安定です。
演奏のつど、調弦して頂くと安定してきます。
また、ナット部分で弦が止まる場合があります。
その際、ナット部分の弦を上を持ち上げ、数回繰り返して調弦してください。

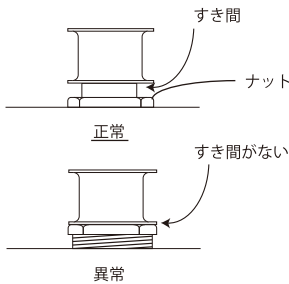
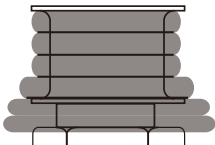


ギアペグ

※糸巻きが回りにくい、かたい時は下記をチェックし調整してください。

①

図のように弦を巻きすぎると糸巻きが回りにくくなります。
ストリングポストとナットの間に入らなくなり、弦の伸び縮みで
ナットが緩みストリングポストと干渉するため、糸巻きが回りにくくなります。

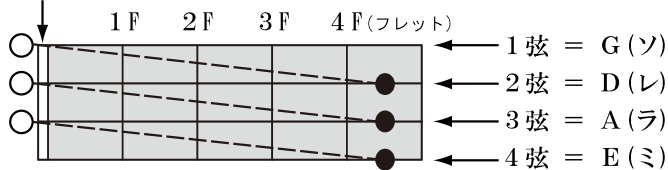


左図異常状態のようにナットが緩み上部（ストリングポスト）に当たり干渉し、回らなくなります。
時々点検してください。

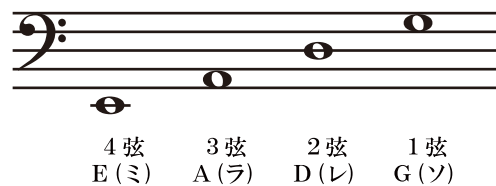
※専用工具 KW-15 又は、15mm スパナ（厚さ 2.5mm）以下、5/8 インチスパナ、モンキーレンチを用いてください。

チューニング

ナット



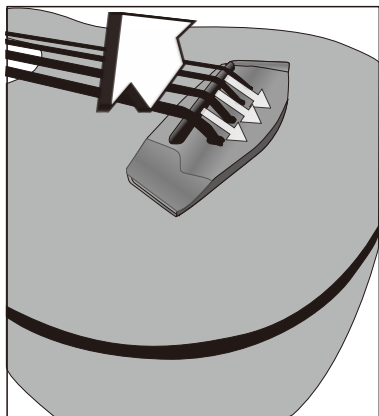
一般的なベースと同じチューニングです。



ピックアップの説明

ベースアンプ、アコースティックギターアンプなどに接続して大きな音量で楽しむことが可能です。

ピックアップバランスが崩れたら



弦が伸びるにしたがってサドルがネック側に傾き、ピックアップの出力の低下及びバランスの崩れが発生することがあります。症状を感じた場合は、全弦を上を持ち上げ、サドルをエンドピン側に引っ張る事で正常な状態に戻せます。

お手入れの仕方

摩擦で弦が削られて、凸凹が出てきたら弦の交換をしてください。

(交換弦 AQUILA AQ-TG-4、AQR-TG-4推奨)

演奏が終わったら柔らかい布で汗や汚れをきれいに拭きとってください。

乾燥や湿気が原因で、ヒビ割れ、フレットバリ等が発生する恐れがあります。

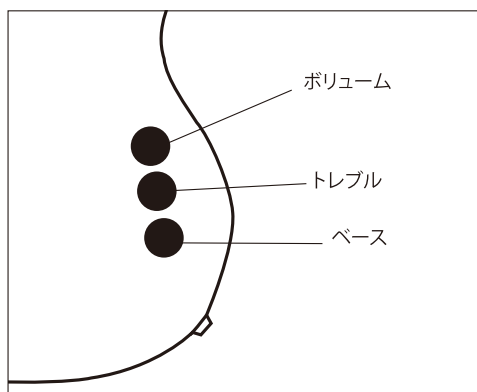
楽器にとって良い環境は温度20℃～25℃、湿度40%～60%が理想です。

保管場所は、冷暖房機器の近くや日光の当たる場所を避けてください。

MEB1のコントロール

ソリッドモデルの各コントロールは下図のようになります。

お好みのサウンドを見つけてください。



ボリューム …音量を調整します。

トレブル …高域を調整します。

ベース …低域を調整します。